

# 「彩の国青年マイスター表彰」調書等作成のポイント

- ・調書は、技能について十分な分量を詳細に記載してください。
- ・写真資料は、見栄えがよく写っているもの、作業の工程が詳細にわかるものを添付し、丁寧な説明をしてください。
- ・審査は提出いただいた書類のみで行いますので、以下の注意事項を踏まえて作成をお願いいたします。

## 1 調書2（様式第2-2）「技能の概要と実績」欄

- ・被表彰候補者（以下、当人）が従事している仕事内容ごとに分けて記入してください。

(例)

1	〇〇に係る技能
	...
2	□□に係る技能
	...

- ・当人が従事している仕事で発揮している技能の高さを具体的に記入してください。
- ・「他の青年技能者にはできないが、当人だからこそできる技法・作業」のPRを意識して記入してください。（例：通常は…となるが当人は…できる、〇mmまで薄く加工できる、など）
- ・職場の業務改善等について複数人で取り組んだ場合は、当人が果たした役割を明確にした上で記入してください。
- ・調書に記述した専門性が高い用語は、別紙（様式任意）の「用語集」を作成し、解説してください。

## 2 調書2（様式第2-2）「勤務実績・日常生活等」欄

- ・当人が他の青年技能者の模範となっていることについて具体的に記入してください。  
（例：後輩へ熱心に指導している、特級技能検定取得に向けて自己研鑽に励んでいる、など）

## 3 調書2（様式第2-2）「貢献度」欄

- ・当人が業界内外の技能向上、企業内での貢献等について果たした役割を具体的に記入してください。  
（例：当人が考案した作業手順が社内でマニュアル化されている、…により不良品発生率が〇%低下し、生産性が向上した、など）

## 4 調書3（様式第3）「本人記載」欄

- ・成果のみならず、そこに至る過程を具体的に記入してください。
- ・「(4) その他、特にPRしたいこと」の項目も記入してください。特にPRすることがない場合でも、今後の自身の目標などテーマを自身で設定し、記入してください。

## 5 写真資料（参考様式）について

- ・調書2（様式第2-2）に記入した技能の高さや貢献がわかるよう、本人の製作物や作業風景、発明考案等がわかる写真を添付してください。その際、単なる作業工程・完成品だけではなく、繊細な作業をしている際の手元など、技能の優秀さがわかるものを工夫して提出してください。
- ・添付した写真についてどのような作品又は作業風景なのか具体的な説明を記入してください。
- ・ホームページに添付した様式は参考様式のため、この様式を使用せずとも差し支えはありません。た

だし、参考様式に記載の留意事項を確認のうえ作成をしてください。

## 6 その他の資料（様式任意）について

- ・ 改善等に関する説明書は、社内発表資料など既存の資料を添付する場合、そのまま添付するのではなく、高い技能が要求される箇所や当人が担当した業務などの要点をまとめたもの（A4 紙 1 枚程度）を添付してください。